



## Center News No.7 2000.10.16

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ：業務室(8592)

センター相談：3202

月～金 14:30～16:30

1. ワクチンソフト(Norton AntiVirus)の貸し出しについて
2. Microsoft Outlookのウイルス対策について
3. 新種ウイルス「MTX(マトリックス)」について

### 1. ワクチンソフト(Norton AntiVirus)の貸し出しについて

センターでは、学内のウイルス対策としてNorton AntiVirusというワクチンソフトをサイトライセンスしました。このワクチンソフトは、学内に設置されているPCに限りインストールすることができ、Windows95/98/NTWorkstation/2000 ProfessionalのOSで利用することができます。

センターでは、このNorton AntiVirusの貸し出しを始めますので、利用されたい方はセンター業務室までお申し出下さい。

また、Windows95/98で動作するPCのシステム・トラブル解決ソフト(Norton Utilities2000 ver4.5)とシステム複製ソフト(Norton Ghost ver6.0)の貸し出しも行いますので、利用されたい方はセンター業務室までお申し出下さい。

### 2. Microsoft Outlookのウイルス対策について

Microsoft社のOutlook98/2000の利用によるウイルス感染の被害があとを絶ちません。そのため、Microsoft社がウイルス対策用のソフトを無償配布しています。

Outlook98/2000のウイルス対策用ソフトの詳しい内容及びダウンロードについては、下記のホームページを参照して下さい。

Outlook98用 <http://officeupdate.microsoft.com/japan/downloaddetails/Out98sec.htm>

Outlook2000用 <http://officeupdate.microsoft.com/japan/downloaddetails/2000/cdo2k.htm>

また、佐賀大学ではWindows用の電子メールソフトWinbiffのサイトライセンスを取得していますので、ご利用下さい。(詳しくは、センターホームページよりセンター・ニュースNo.132とNo.136を参照して下さい。)

### 3. 新種ウイルス「MTX(マトリックス)」について

新種ウイルス「MTX」は、感染するのはウィンドウズ用パソコンで、伝染経路はメールでメールソフトの種類は問いません。メールの受信者が、添付されたファイル(添付書類)を開くと感染します。感染と同時に“裏口”を作ってしまう、ウイルスの出す命令により、あらかじめ決められたインターネットのサーバーに自動的に接続します。そのサーバーから、“裏口”経由で遠隔操作を許すようなプログラムを勝手に引き入れる(ダウンロード)仕組みです。また、メールを送ると、同じウイルスをメールの相手に自動的に送り込みます。

MTXは添付ファイルを開かない限り感染しませんが、ファイルの題(英文)が日によって異なる仕組みで受信者に注意を呼びかけにくく、各種ワクチン情報を提供してくれるホームページ(HP)などにアクセスできないようにする機能も持っているなど、極めて悪質なウイルスです。

このウイルスについての詳しい内容については、各ワクチンソフト会社のホームページを参照して下さい。